



竹のぼりに挑戦



料理活動



砂場で大きな川をつくる



地球儀から始まる地理



世界への興味を広げる



構成三角形

■ここは、人間社会の縮図です■

人は書物よりも、人から一番多くのことを学びます。さまざまな人間が生活し、多種多様な考え方が存在する私たちの人間社会では、「多種多様な人間と付き合うことのできる自分創りをしていくこと」が、将来の豊かな人生につながるのです。私はこの深草こどもの家で、ありとあらゆる経験をし、かけがえのない自分創り（人格を構築する力）の礎を築き、生き抜く力を身に付けてほしいと考えています。そして、自分に自信を持って、それぞれの豊かな人生に向かって巣立ってほしいと願っています。（赤羽恵子の言葉より）



“自然は命について教える教師である。”

“あらゆるものは宇宙の一部であり、そしてまたお互いに結びついて大きな調和のある全体を形成している”

Maria Montessori

深草こどもの家 創立1979年

深草こどもの家の創立者・赤羽恵子は、ヨーロッパで5年にわたる”新教育の動向“研究中、1963年に日本人で初めてモンテッソーリ・ディプロマ（資格免許）をドイツで取得しました。帰国後、うめだ子どもの家（東京）、上智社会福祉専門学校などで講師、国立富山大学教育学部にて助教としてモンテッソーリ教育の普及に努めました。本格的なモンテッソーリ教育の実践を行うため京都伏見区に「深草こどもの家」を設立いたしました。

クラス : 年少から年長児までの異年齢混合クラス

*2歳児（ひよこ組）も実施

保育時間：8:30～14:30（預かり保育あり）

*年少児は一学期のみ13時降園

送迎 : 園バスあり。

ルートは園児の住まいに応じ毎年変更します
遠方から電車や車で送迎する方もいます

昼食 : お弁当

その他 : 農園で野菜を育てこどもと収穫します
収穫した野菜でこどもが料理活動します

駐車場 : あり

深草こどもの家の実践が本になりました

モンテッソーリ教育について大変わかりやすく解説しており、入門書として多くの方に愛読いただいています。

創立30周年記念後援会企画 2012年初版発行

定価1,100円（税込み）

Amazon、深草こどもの家事務にてお求めください



Montessori Kinderhaus Fukakusa, Kyoto

こどもが自分で考え、自分を育てる
モンテッソーリ教育実践園



日本モンテッソーリ協会（学会）公認
京都モンテッソーリ教師養成コース附属園

友好学園

深草こどもの家



勸修寺園舎

京都市山科区勸修寺御所内町64-3

TEL(075)641-8410 FAX(075)642-8588

Email: mc.kyoto@theia.ocn.ne.jp

URL: www.fukakusakodomonoie.comw

新園舎建築予定地（旧深草園舎跡地）
京都市伏見区深草向ヶ原町17番地

深草こどもの家は学校法人化を目指しています



「深草こどもの家」は

竹林と雑木林の丘の上にあります。四季折々の自然の変化、訪れる野鳥たち、自然の恩恵をいっぱいに感じます。こどもは自然（空気、光、水、土、草花、樹木、虫、鳥、小動物、そしてなにより人間…）に直接触れることによって、それらを全身で吸収していきます。自分の五感をつかい、自分の足で歩き、手を使い、宇宙の不思議を体験していきます。このとき感じ取ったものが、その子の将来の考える力、表現する心を育てていくと信じております。

創立者 赤羽恵子



旧深草園舎

モンテッソーリ教育とは

イタリアの女性医学博士マリア・モンテッソーリ（1880 - 1952）によって確立された教育方法です。1907年、ローマ郊外に初めて「こどもの家」が設立され、モンテッソーリ教育を受けた子どもたちは素晴らしい成長を遂げて、世界中の注目を集めました。以後、欧米を中心に世界各国に普及し、日本でも1970年からモンテッソーリ教師養成コースがスタートし、以来多くの幼稚園・保育所で取り入れられています。

■ 自分で自分を教育する ■

モンテッソーリ教育はこどもの内面にある成長の原動力を引きだし、生き生きとした豊かな人間性を育むための教育方法です。こどもは、自分で自分をより豊かに教育する力があります。教師が教室で知識を与えるのではなく、自らの自然な成長リズムに従って活動を選び取り、夢中に、真剣に取り組む経験をたくさん積み重ねることによって、自分で学んでいくのです。

■ こどものための家 ■

モンテッソーリ教育の実践には、こどもが自由に学ぶきっかけがたくさんある環境づくりが最も重要です。なぜなら、すべての生物は自分に最も適した環境でこそ力強く生きることができるように、幼児期（人間になる初期）の環境は、その人の全生涯に深い影響を及ぼすからです。こどもの家とは、やりたいことを自ら選び取って、満足するまでやれる、こどものための『自由な学び』の生活空間、「家」なのです。

こどもの家ではこどもが”世界を把握する”ために自分の手、感覚を使って理解できるよう、すべて本物を扱い、具体物を準備し、こどもに与えます。

■ モンテッソーリ教師 ■

こどもの自然な発達の法則（敏感期）に留意し、室内外の環境を準備し、整えます。こども一人一人がやりたいことをやりたいだけ出来る時間を保証します。愛情のこもった語りかけも、こどもの心を豊かにします。「ダメ！」の一言で抑えるのではなく、こどもなりの考え方を聞いたうえで、大人が洗練された言葉で説明すると、こどもはまわりの人の心の内を読み取り、言葉をつかって問題解決ができるようになります。

*敏感期・・・今まさに発達しつつある能力が最大限に伸びる時期
言語、秩序、運動、感覚、数、礼儀作法、社会性など様々な敏感期がある

■ 縦割り(異年齢混合)こども社会 ■

こどもにとって必要なのは、多種多様なこどものいる「こども社会」です。年齢の異なるこどもたちが大勢いる生活環境の中で、こどもたちは自然にいろいろな仲間を観察し、模倣し、学んだり教えたりしながら、自分も他のこどもも変わり全体が成長していきます。「多種多様な人間と付き合うことの出来る自分創りをしていくこと」が将来の豊かな人生につながるのです。

■ 一人一人違うのがあたりまえ！ ■

大人の社会には、人より早くしなければならぬことが数多くあります。でもこどもの教育に関しては、急いでいいことはひとつもない。こどもは生来の自然の法則に従って育ちます。

“ひとり一人のこどもは、同じやり方で教育されたいとは思っていない”のです。どの子も皆、性格が違います。変化に富んだ自然豊かなこの園で、それぞれが好きなのから、興味を持ったところから自由にやりたいことを選び取り、全員が違うやり方で自然に伸びていく姿を、何十年も見てきました。

(赤羽恵子の言葉より)



十進法の紹介



野菜の収穫



線上歩行



図案機織り



ニンジン切る



色水実験

* 深草こどもの家はJAM公認京都モンテッソーリ教師養成コース附属の教育実習園です。全国から現役の幼稚園教諭・保育士が学びに来ています。その為実習生（有資格者）が保育に参加します。こどものための良い教育普及のため、皆様のご理解をお願いいたします。